



こぶし通信

2021年7月号
武蔵野総合病院在宅事業部

住み慣れたご自宅での生活を大切に!

ご利用様が安心してご自宅で生活できるようお手伝いさせていただきます。

また、終末期の方が「最後は病院で」と考えていらした方も看護師とかかわる中でコロナ禍で入院をせずに自宅で過ごしたいという方が増えております。ご自宅でも入院中と同様の処置から疼痛管理まで訪問診療の先生の指示の下看護師が行います。当ステーションでは24時間対応で看護師がご自宅でのお看取りまで、お手伝いさせていただきます。

利用者さん宅のお庭で収穫されたプラム



スタッフでおいしくいただきました♡
甘酸っぱくてとってもおいしかったです



7月28日は土用の丑の日!

何故『土用の丑の日』に鰻を食べる習慣ができたのか?

土用の丑の日にうなぎを食べる理由として一番有力に考えられているのが、江戸時代に活躍した平賀源内のキャッチコピー説。

というのも、秋から冬に旬を迎えるうなぎは夏になかなか売れません。困った鰻屋さんが蘭学者である平賀源内に相談したところ…平賀源内は鰻屋さんの店先に、「本日、土用丑の日」という看板を掲げ、うなぎで精をつけて夏を乗り切ろう!と売り出したそうです。すると店は瞬間に大繁盛。のちにほかのお店もマネするようになって広まったということです。これは日本初のキャッチコピーとも言われているほど。平賀源内は商売のセンスにも優れていたんですね。



うなぎの栄養価はすごい!美容にも効果アリ!
スタミナ食として栄養価が高いうなぎ。ビタミンA、ビタミンB群、カルシウム、DHA、EPA、ミネラルなど、抵抗力を高めたり疲労回復により栄養素を豊富に含んでいます。

特にビタミンA・B群が豊富で、1日に必要な摂取量を1尾でまかなうことができると言われています。栄養価が高いだけでなく、カロリーも低く、さらにコラーゲンもたっぷり!脂の乗ったおいしさはもちろん、栄養、美容、健康いろんな面で優秀な食材なんです

庄司ゆき



ハートフルStoryシリーズ第三弾 訪問看護日記

看護師の庄司です!

自宅で生活されるということはご家族と過ごすかけがえのない時間を、私たち訪問看護師がその方らしく生活できるようサポートすることが大切だと思っています。家族といえばペットも大切な家族の一員です。時にはペットのワンちゃんに遊んでもらい、私の方が癒されています♡



モカちゃん メルちゃん



ひろちゃん コロちゃん あきちゃん マロちゃん
カメ子ちゃん カメ助くん てっちゃん メロちゃん

住み慣れた自宅での生活を全力でお支えます。ご本人もご家族も笑顔が見られると私たちも嬉しいです😊

自宅に帰ってきてよかった!自宅で過ごせてよかった!そう思っただけのよう全力でお支えますのでよろしくお願ひします。

こぶし武蔵野訪問看護ステーション 電話049-293-1706
住所:川越市大袋新田777-31
訪問栄養相談・訪問リハビリも
行っておりますお気軽にご相談ください